

意見聴き取り調査票（H25年度版）

（一般社団法人福島県建設業協会・福島県総合設備協会）共用

1 総合評価方式について

- （1）県では、平成25年度から工事の総合評価方式において復興型を設けましたが、このことについてどのようにお考えですか。
- （2）県では、平成25年度から低入札価格調査制度において、誓約書の提出をもって調査の実施に替える等、提出書類の簡素化を試行しておりますが、このことについてどのようにお考えですか。
- （3）県の総合評価方式において、どのような項目を評価すべきとお考えですか。
- （4）県の総合評価方式について、御意見等があればお聞かせください。

2 元請・下請関係の適正化対策について

- （1）平成25年4月の労務単価の改正を踏まえた適切な賃金支払いについて、具体的な取組み内容をお聞かせください。
- （2）平成25年4月の労務単価の改正に伴う、社会保険の加入促進に向けた取組みと現状をお聞かせください。
- （3）平成24年度下請状況実地調査において、元請会社から下請会社へ代金支払いが遅延している事例等がありましたが、このような状況についてどのようにお考えですか。

3 入札不調について

- （1）技術者や作業員の不足による応札者なしの入札不調が増加しており、県内業者だけでは手が回らない、との声も聞こえますが、このことについてどのようにお考えですか。
- （2）技術者や作業員確保の現状と対応策についてお聞かせください。また、技術者等の不足へは、どのような取組みが有効であるとお考えですか。
- （3）県では、平成25年度から見積内訳書の省略や誓約書の提出をもって低入札価格調査に替える等、入札契約手続の簡素化を図り、応札しやすい環境を整えておりますが、その他入札不調対策に有効と思われる取組みがあればお聞かせください。

4 最低制限価格等の見直しについて

県では、福島県発注の工事における最低制限価格等の見直しを平成25年9月から行いましたが、その影響等についてお聞かせください。

（裏面へ続く）

5 工事等の積算内容に対する疑義申立てに関する試行について

県では、入札及び契約に対する透明性及び公正性を確保するため、今年度より工事等の積算内容に対する疑義申立てに関する試行を実施し10月1日から内容の見直しを行ったところですが、この試行について御意見等があればお聞かせください。その他現在の県の入札制度について、御意見等があればお聞かせください。

6 その他

- (1) 直近の数年における会員企業の異動状況についてお聞かせください。
- (2) 会員企業の経営分析等がございましたら、採算性についてお聞かせください。
- (3) 入札参加資格における「その他の条件」の設定に対し、御意見等があればお聞かせください。
- (4) その他現在の県の入札制度について、御意見等があればお聞かせください。

※(1)、(2)は建設業協会のみ聞き取り

意見聴き取り調査票（H25年度版）

（福島県建設専門工事業団体連合会）

1 元請・下請関係の適正化対策について

- （1）平成25年4月の労務単価の改正による適切な賃金水準確保のため、御意見等があればお聞かせください。
- （2）平成25年4月の労務単価の改正に伴う社会保険の加入促進に向けた取り組みと現状をお聞かせください。
- （3）平成24年度下請状況実地調査において、元請会社から下請会社へ代金支払いが遅延している事例等がありましたが、このような状況についてどのようにお考えですか。

2 入札不調について

技術者や作業員確保の現状と対応策についてお聞かせください。また、技術者等の不足へは、どのような取り組みが有効であるとお考えですか。

3 最低制限価格等の見直しについて

県では、福島県発注の工事における最低制限価格等の見直しを平成25年9月から行いましたが、その影響等についてお聞かせください。

4 その他

その他現在の県の入札制度について、御意見等があればお聞かせください。

意見聴き取り調査票（H25年度版）

（福島県土木建築調査設計団体協議会）

1 総合評価方式について

- （1）県の総合評価方式において、どのような項目を評価すべきとお考えですか。
- （2）県の総合評価方式について、御意見等があればお聞かせください。

2 東日本大震災の影響について

東日本大震災からの復旧・復興のため大規模営繕工事に係る建築設計業務委託において、公募型プロポーザル方式を採用した発注が増えていることについて、影響と御意見をお聞かせください。

3 技術者の確保について

技術者の確保の現状と対応策についてお聞かせください。

4 工事等の積算内容に対する疑義申立てに関する試行について

県では、入札及び契約に対する透明性及び公正性を確保するため、今年度より工事等の積算内容に対する疑義申立てに関する試行を実施し10月1日からは内容の見直しを行ったところですが、この試行について御意見等があればお聞かせください。

5 その他

その他現在の県の入札制度について、御意見等があればお聞かせください。

意見聴き取り調査票（H25年度版）

（個別事業者）

1 貴社の受注状況について

- （1）公共工事と民間工事とで貴社の受注割合はどのくらいですか。
- （2）県発注工事と市町村発注工事とで貴社の受注割合はどのくらいですか。
- （3）元請としての受注と下請としての受注とで貴社の受注割合はどのくらいですか。
- （4）県の条件付一般競争入札や総合評価方式の導入の影響については、どのようにお考えですか。

2 元請・下請関係の適正化対策について

- （1）平成25年4月の労務単価の改正による適切な賃金水準確保のため、御意見等があればお聞かせください。
- （2）平成24年度下請状況実地調査において、元請会社から下請会社へ代金支払いが遅延している事例等がありましたが、このような状況についてどのようにお考えですか。

3 入札不調について

- （1）技術者や作業員の不足による応札者なしの入札不調が増加しており、県内業者だけでは手が回らない、との声も聞かれますが、このことについてどのようにお考えですか。
- （2）技術者や作業員確保の現状と対応策についてお聞かせください。

4 最低制限価格等の見直しについて

県では、福島県発注の工事における最低制限価格等の見直しを平成25年9月から行いましたが、その影響等についてお聞かせください。

5 工事等の積算内容に対する疑義申立てに関する試行について

- （1）県では、入札及び契約に対する透明性及び公正性を確保するため、今年度より工事等の積算内容に対する疑義申立てに関する試行を実施し10月1日からは内容の見直しを行ったところですが、この試行について御意見等があればお聞かせください。
- （2）これまで、疑義申立てを行ったことがありますか。ある場合、どのような内容でしたか。

（裏面へ続く）

6 電子入札・電子閲覧について

- (1) 県では、電子入札を拡大し将来的には全面導入に向けた検討をしておりますが、このことについてどのようにお考えですか。
- (2) 県の電子入札に何回くらい参加されましたか。（参加されていない場合は、その理由もお聞かせください。）

7 その他

その他現在の県の入札制度について、御意見等があればお聞かせください。